

2021 年度活動方針(案)

泉佐野丘陵緑地パーククラブ

<はじめに>

今年度は、各チーム推薦役員による活動の 2 期目に入ります。

昨年度は 長年の夢であった園内を周遊する道ができた成果を生かし「公園づくりの新しい 1 歩を踏み出す」という思いを持ちスタートしました。

“公園認知度を高め、まだ少ない来場者の増加を図る”ことを最重要課題に置き、これを実行するために「また来たくなる公園」へのアイデアをクラブ員から募集しました。寄せられたアイデアは多方面にわたりましたが、その中からやれる物、重要な物から処理するという方針の下で具体化を試みました

現状、広報掲示板(タイムリーな見どころ紹介)については掲示にこぎつけましたが、その他の項目については、コロナ感染拡大による活動自粛の影響もあって、まだ手付かずの状態です。

WITH コロナや夏期の高温など 困難な時代ですが、「また来たくなる公園づくり」実現のために着実に歩を進めていきたいと思っています

皆様の一層のご支援ご協力をお願いします。

<基本スローガン=共同認識>

1. 月一回の全体活動・全体会議は必ず参加して、全員の意志と行動で物事を推進しよう
2. 参加できなかった時は、専用ホームページで活動・会議の情報を共有しよう
3. 現場活動は、焦らず、無理せず、安全第一、二人以上で楽しく行動しよう

<活動方針>

公園づくりはチーム活動と全体活動の 2 輪の協調であることを再認識する

全体活動は、「また来たくなる公園づくり」の課題に寄せられたアイデアの実施を基本に置く
大阪府、有識者のさらなる活動支援について具体的項目を上げ協議してゆく

I、「また来たくなる公園づくり」の実現に向けて

コラボ地区の来園者動向調査を大阪府に依頼し、効果的な公園づくりに生かすとともに
水辺の広場や隠れ池周辺のコラボ地区中央部を魅力ある地区に整備し誘客を図る

1. 竹全伐地に公園に自生する、樹木や草花を植栽、播種(はしゅ)し、四季折々の景観と生物の楽しめる、空間づくりを目指す。
2. 公園内に点在する「広場」について魅力を向上すべく検討、整備を進める
向井池半島棚田 1 段目についても同様の観点から検討を開始する
3. 園中央部への親子連れの誘客を目指し こどもの遊び広場の公園中央部創設を目指す

II、クラブイベントとその日程

- ① 4/17 AM タケノコ掘り PM 総会
- ② 11/14 秋の郷遊び

- ③ 12/18 PM ミニ門松づくり
 - ④ 1/8 AM 正月餅つき
- ・対外イベントは土曜日開催を基本とします

Ⅲ、クラブ活動の一層の活発化

今期の活動テーマと内容の具体化により、活動の方向と目的の明確化を図る
イベントの拡大、クラブ員の高齢化に伴うマンパワーの不足顕在化に対処するため
全体活動による各チームへの活動支援にも力を入れる
全体会議を減らし全体活動時間を拡大する

1、全体会議

- ・全体会議は偶数月の第一土曜とし午後開催とする

2、全体活動

- ・活動内容を事前に全体発信し周知する
- ・活動日を第一土曜日とし、不慮の中止の場合一日のみ順延を可能とする
- ・全体会議のある月はその午前、無い月は午前午後とも全体活動とする
- ・チーム活動の支援を積極的に行い、各チームの活動計画促進と相互協力を推進する
- ・5項で述べるように、適切な作業では、府民参加を模索する

3、チームリーダー会議

下期を目標にチームリーダー会議の定例化を検討、実施する。

「また来たくなる公園」作りにはチームの特性を生かし相互協力による活動が必須であり
公園と活動の実情をよく知るチームリーダー相互の意見交換と協力が欠かせない
又、全体活動日のチーム活動支援実施についての相互調整の場とする。

4、女性チームの活動

- ・染色、リースづくり、子供向け説明ツールの作成等、最近富に活発になってきた女性チームの自発的な活動を見守り、必要な支援を行う。

5、府民参加型公園づくり

- ・「府民参加日」の創設

全体活動での適切な作業については、一般参加者を募りクラブ員と一緒に作業に参加頂く「府民参加日」の設定を試みたい。参加呼びかけについては、工区並びに審議会有識者の助言と協力をお願いする。

6、府とのコラボ

- ・「また来たくなる公園」に向けて“作り続ける”諸作業において、府とパーククラブは共同で計画し立案・実行する原則、即ちコラボ原則に則り実施する。



見どころ掲示板



丸太機関車